

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム 和樂
 作成日 : 平成25年4月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	以前より、地域の方との交流が増えているように思えるが、隣近所が留守のせいか地域全体としてまだ薄い壁があるような気がする。	「認知症になっても和樂があるから大丈夫」と思ってもらえるよう、和樂という事業所を知ってもらい、気軽に足を運んでもらえるよう工夫する。	地域の行事など、いつ何があるかを運営推進会議委員の方に聞いて、自分達も入居者の方と参加していく。	1年
2	13	災害等の訓練は数回しか行えず、津波・水害等の訓練がスムーズではない。地域の第一避難場所になっているものの、隣近所の方の留守も多く、第二避難場所への訓練が職員だけだと柔軟な訓練も出来ない。	火災訓練のように災害時の訓練も地域の方の協力にてスムーズに事故の無いよう訓練する事が出来る。	災害時の訓練の参加に範囲を広げることにして、地域のある方などに情報をいただき、災害時等の訓練がスムーズに行うことが出来るよう訓練を重ねていく。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。